



🚨 深浦町でヨーネ病が発生! 🚨

令和7年3月25日水様性下痢と消瘦が見られた牛1頭の
ヨーネ病検査を実施した結果、ヨーネ病患畜と確認されました



ヨーネ病とはどんな病気？

- ◆ **ヨーネ菌**の感染による牛・水牛・めん山羊・鹿の病気
- ◆ 感染牛は**長い無症状期間**を経て**下痢**を発症し、**消瘦**します
- ◆ 治療法とワクチンはありません
- ◆ 発症牛は**糞に大量のヨーネ菌**を排せつし、感染を広げます
- ◆ **無症状でも排菌**することがあり、感染牛と知らずに導入し感染が広がる可能性があります
- ◆ 子牛が**哺乳期にヨーネ菌に汚染された乳、水、餌、牧草等を食べて感染**します
- ◆ 母牛が感染していると、その子は感染リスクが高いため自主とう汰が推奨されます
- ◆ ヨーネ菌は土や糞中で1年以上生存します
- ◆ 消毒には**塩素系**の消毒薬と石灰等が有効です



農研機構HPより引用

病巣でヨーネ菌が増殖

乳房・乳頭の汚染

初乳・常乳の汚染

糞便中に排菌

子牛へ感染 ⇒ **数年後発病!**



母子感染が重要な
感染ルート!

裏面も
チェック!





発生するとどうなるの？

- ✓ 患畜は家畜伝染病予防法第17条により**殺処分**になります
- ✓ 国から殺処分牛の評価額の5分の4が**手当金**として交付されます
- ✓ 発生農場の**牛舎消毒**、21日間の**移動制限**を行います
- ✓ 監視期間中(最終発生後1～3年)は、複数回の**同居牛検査**により清浄性を確認し、出荷等で牛を移動する場合は**検査**が必要になります

ヨーネ病の発生・まん延防止のため飼養衛生管理基準の遵守を！

- 畜舎の定期的な清掃・洗浄・消毒を行い、特に**牛床、飼槽、分娩牛房は清潔に**しましょう
- 踏込**消毒槽**の設置、**牛舎専用長靴**の使用をしましょう
- 子牛は可能な限り早期に成牛(母牛を含む)から離して飼養しましょう
- 牛の排せつ物、使用後の敷料は切り返しを十分に行い、**完全に堆肥化**させましょう
- 治りにくい下痢や痩せてきた牛は家保へ連絡してください
- **県外から牛を導入**した際は家保の検査を受けましょう



青森県では**肉用繁殖牛は2年ごと**、**乳用牛は5年ごと**にヨーネ病定期検査を実施しています

- つがる広域家保管内の**令和7年度ヨーネ病定期検査**は、
- 肉用牛：深浦町、中泊町、平川市、鰺ヶ沢町、外ヶ浜町、青森市、今別町、つがる市(屏風山畜産組合のみ)
 - 乳用牛：なし

《つがる広域家畜保健衛生所》

(平日8:30～17:15) 0173-42-2276(夜間・土日祝) 090-8788-7459